

被害者のための情報

カリフォルニア州被害者権利章典法 (Marsy の法律) は、以下の重要な法的権利を保障しています。

損失に対する補償金を得る権利

所有財産の損失、医療費、逸失賃金および他の損失をカバーする補償金を請求してください。

ヘイトクライムで受けた影響について主張する権利

被告が刑を宣告される前にヘイトクライムによって生活がどのように影響を受けたかを裁判所で主張してください。

その刑事事件についての情報を入手する権利

その事件について特定の情報を検察官に要請してください。

裁判所から命令を発出してもらう権利

裁判所は、被告による被害者への接近を禁止する保護命令や、事件の支援を行う弁護士を雇う場合の弁護士費用の支払命令など、被害者支援のための命令を発出することができます。

裁判所はまた、被告による公民権侵害に対し25,000ドル以上の賠償金の支払命令を出すことができます。(Ralph法とBane法下の権利について弁護士に相談してください。)

支援要請先

- カリフォルニア州司法長官 (California Attorney General's) 被害者のサービス課 (Victims' Services Unit)
(877) 433-9069
TTY: (800) 735-2929
www.oag.ca.gov/victimservices
- カリフォルニア州公平雇用・住宅局 (California Department of Fair Employment and Housing)
(800) 884-1684
TTY: (800) 700-2320
www.dfeh.ca.gov
- カリフォルニア州被害者補償委員会 (California Victim Compensation Board)
(800) 777-9229
www.vcgcb.ca.gov
- 地域の地区検察局、被害者/目撃者支援センター (District Attorney's Office, Victim/Witness Assistance Center) をお調べください
www.vcgcb.ca.gov/victims/localhelp.aspx
- 米国司法省、地域関係サービス (U.S. Department of Justice, Community Relations Services)
(202) 305-2935
www.justice.gov/crs

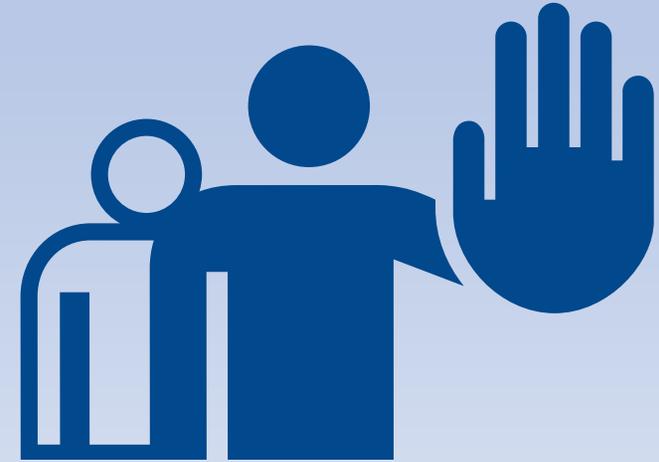
詳細をお知りになりたい場合や、ご質問や懸念がある場合は、下記までお問い合わせください。

カリフォルニア州司法長官室 (California Attorney General's Office) 被害者のサービス課 (Victims' Services Unit)

P.O. Box 944255
Sacramento, CA 94244-2550
(877) 433-9069
www.oag.ca.gov/victimservices



ヘイトクライム



ご自身と他の方を 守るために知って おくべきこと



カリフォルニア州司法長官室
被害者サービス課

カリフォルニア州において、以下の理由により、あなたがヘイトクライムの標的となっている場合、その被害者に該当する可能性があります。

- » 人種や民族
- » 国籍、宗教
- » 性別、性的指向
- » 身体的または精神的障がい
- » 上記の特徴の一つ以上を「実際に」有する、または有すると「受け取られる」個人や集団との関連。

ヘイトクライムまたはヘイトインシデントとは？

ヘイトクライム(犯罪)とヘイトインシデント(事件)の違いを認識することは重要です。

ヘイトインシデントは、米国憲法修正条項下の権利である表現の自由によって法的に保護されている範囲内の、ヘイトが動機となって行われる行為や行動です。

ヘイトインシデントの例:

- 中傷
- 侮辱
- 公共の場でヘイトに関係する物を配布すること
- あなたの所有財産にヘイトに関係する物を表示すること。

米国憲法では、他人の公民権を侵害しない限り、ヘイトスピーチは認められています。ヘイトインシデントが個人や所有財産を脅かし始めた場合、ヘイトクライムに該当する場合があります。

ヘイトクライムは、前述の特徴を実際に有する、または有すると受け取られる保護された社会集団へのヘイトが動機となって行われる被害者個人、集団または所有財産に対する犯罪です。法律は人々を多種のヘイトクライムから保護しています。

ヘイトクライムを目撃した場合になすべきこと

地元の警察か保安課に報告してください。報告しないと、ヘイトクライムが続く恐れがあります。

ヘイトクライムを見分ける方法

以下の状況が生じている場合、ヘイトクライムの可能性があります。

- 特定の宗教や性別など、保護された集団に属しているという理由で、被害者やその所有財産が標的となっている場合。
- 偏見的な書面や言葉で意見が述べられている場合。
- 被害者が属する保護された集団にとって重要な日付に犯罪が発生した場合。
- 地域で組織的なヘイト活動が数多くある場合。

「ヘイトを動機とした犯罪の発生は、一人の無実の個人だけでなく、州全体に対する攻撃である。」

Xavier Becerra

カリフォルニア州司法長官

ヘイトクライムの被害者は、以下のことを行ってください。

- 直ちに地元の警察か保安官に連絡する!
 - 医師の診察を受ける(必要な場合)。
 - 発せられた言葉を厳密に書き留める。
 - 忘れないように、その他の事実についてメモする。
 - すべての証拠(被害者の車に書かれた言葉、落書き、卵の殻など)を保存する。安全な場合は法執行官が到着するまで待ち、写真を撮る。
 - 他の被害者および目撃者の名前、住所、電話番号、メールアドレスを入手する。
 - 目撃者から犯罪者や車についての詳細情報の入手を試みる。
 - ヘイトクライムに応答する地域の組織に連絡する。
- ## ご自身と地域社会ができること
- ヘイトおよび寛容さの欠如を非難する。
 - 被害者支援のための地域集会を開く。
 - 被害者へのサポートと支援を行う。
 - 官僚にヘイトクライムを非難するよう求める。
 - 法執行機関、地方自治体、学校、宗教団体および地域の組織を含むヘイトクライム撲滅ネットワークを確立する。上記の関係者にヘイトクライムの発生時に即座の対応を促し、その防止と啓蒙に努めるよう要請する。